

THE

PHILADELPHIA

ORCHESTRA

フィラデルフィア  
管弦楽団

©Chris Lee

2019年 11/4 (月・祝) 16:00

サントリーホール

Monday, November 4, 2019 at 4 p.m.  
Suntory Hall, Tokyo

プロコフィエフ: ヴァイオリン協奏曲第2番 ト短調 op. 63  
Prokofiev: Violin Concerto No. 2 in G minor op. 63

ヴァイオリン: リサ・バティアシュヴィリ  
Lisa Batiashvili, Violin

マーラー: 交響曲第5番 嬰ハ短調  
Mahler: Symphony No. 5 in C-sharp minor

©Sammy Hart

2019年 11/5 (火) 19:00

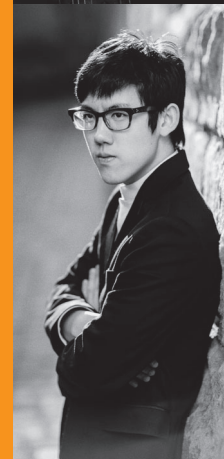
東京芸術劇場コンサートホール

Tuesday, November 5, 2019 at 7 p.m.  
Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall

ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番 八短調 op. 18  
Rachmaninov: Piano Concerto No. 2 in C minor op. 18

ピアノ: ハオチェン・チャン  
Haochen Zhang, Piano

ドヴォルザーク: 交響曲第9番 ホ短調 op. 95 「新世界から」  
Dvořák: Symphony No. 9 in E minor op. 95 "From the New World"



©Jessica Griffin

指揮: ヤニック・ネゼ=セガン

Yannick Nézet-Séguin, Music Director and Conductor

[両日共]

S ¥32,000 A ¥27,000

B ¥22,000 C ¥17,000

D ¥13,000 プラチナ券 ¥37,000



# 現代有数の名匠ネゼ=セガン率いる、唯一無二「華麗なるフィラデルフィア・サウンド」再び!

フィラデルフィア管弦楽団はストコフスキーが音楽監督を務めていた20世紀前半、「打倒ニューヨーク・フィル」を胸に秘め、より良いサウンド作りのため、楽器の配置を変えたりフランス人演奏家を加えたり、新作を積極的に初演したり、ありとあらゆることを試みた。これが後に「フィラデルフィア・サウンド」となる原点と言えるだろう。それを引き継いだオーマンディはヴァイオリニスト出身だったため、より美しい音を出すポウイングなど具体的な弾き方の工夫を徹底、録音での集中した音作りのプロセスなどを通して「艶出しコートをしたような」唯一無二の「華麗なるフィラデルフィア・サウンド」が完成したのだった。名技性といひ豊麗さといひ、欧州のコンサート・ホールと双壁と称えられ、その後それを損ねることなくムーティ、サヴァリッシュらが継承、それぞれの個性を加味していった。

この名門は21世紀に入って存続の危機を迎えたが、彼らはこれを乗り越える。2012年から音楽監督となったヤニック・ネゼ=セガンが救世主となったのだ。

## フィラデルフィア管弦楽団 The Philadelphia Orchestra



1900年創設。アメリカ屈指、世界有数のオーケストラとして、ストコフスキー、オーマンディ、ムーティ、サヴァリッシュ、エッシェンバッハ、デットワらが音楽監督や首席指揮者を務め、「華麗なるフィラデルフィア・サウンド」と称賛される、世界でも唯一無二の豊麗な音色を築き上げた。その伝統と最上の技量はアップデートされ、2012年からネゼ=セガンがそれを率い、

さらに向上させている。1936年に米国の楽団として初めて欧州ツアーを敢行し、ラフマニノフ「交響的舞曲」「ピアノ協奏曲第4番」の世界初演、マーラー「第8交響曲」やストラヴィンスキー「春の祭典」の米国初演を行った楽団でもある。

## リサ・バティアシュヴィリ(ヴァイオリン) Lisa Batiashvili, Violin



ジョージア(グルジア)出身。ミュンヘンで名教師チュマチェンコに師事し、1995年にはシベリウス国際コンクールで優勝。強力な集中で音楽を深く掘り下げ、今や現代を代表するヴァイオリニストの一人である。ティールマン指揮ドレスデン・シュターツカペレとのブラームス、ネゼ=セガン指揮ヨーロッパ室内管とのプロコフィエフの協奏曲のディスクはレコード・アカデミー賞はじめ、数々の受賞とともに音楽ファンに大きなインパクトを与えた。

当時ドゥダメルやネルソンスらと共に指揮界に台頭、2018年にはなんとMETの音楽監督にも就任するネゼ=セガンの、豊かなエネルギーを迸らせ、美麗で活気ある演奏を生み出す才能は、楽団のモチベーションを立て直し、持ち前のサウンドを蘇らせ、新たな黄金時代を築いた。それは来日公演での演奏や名録音の数々が証明している。

今回のツアーでは、ベルリン・フィルのワルトビューネ公演で「第8交響曲」を、METでは「ルサルカ」を指揮してネゼ=セガンとの自然な相性を印象付けたドヴォルザーク(「新世界から」)。そして同じボヘミアの作曲家マーラー「第5」(録音でのバイエルン放送響との「巨人」も見事)。加えて楽団ゆかりのラフマニノフのピアノ協奏曲に、そのコンビの録音が数々の受賞となったパティアシュヴィリとのプロコフィエフのヴァイオリン協奏曲が実演で聴ける。すべてにおいて今のフィラデルフィア管の美点が活きる演目にどうかご期待あれ!

## ヤニック・ネゼ=セガン(指揮) Yannick Nézet-Séguin, Music Director and Conductor



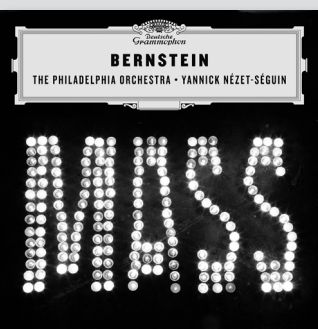
2012年からフィラデルフィア管弦楽団の、18年からはメトロポリタン歌劇場(MET)の音楽監督を兼任する、現代屈指の指揮者。ニューヨーク・タイムズ紙は「豊饒な音色と燃えるような弦楽器で名高いフィラデルフィア管が、ネゼ=セガンの指揮でいまだかつてない優れたサウンドを聴かせる」と絶賛。

モントリオール生まれ。同地で学んだ後、ジュリーニのもとで更なる研鑽を積んだ。ロッテルダム・フィルの音楽監督などを務め、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、バイエルン放送響、ボストン響、スカラ座にも定期的に客演し、しなやかな音のドラマを生み出している。フィラデルフィア管のほか、ヨーロッパ室内管とはメンデルスゾーンやシューマンの交響曲全集のCDをリリースし、国際的な賞を数多く受賞。

## ハオチェン・チャン(ピアノ) Haochen Zhang, Piano



1990年上海生まれ。カーティス音楽院でグラフマンに師事し、2009年にヴァン・クライバーン国際コンクールで史上最年少優勝。以来、マゼール、ゲルギエフ、ティルソン=トーマスらの指揮でミュンヘン・フィル、フィラデルフィア管、ロンドン響、マリンスキー劇場管などと共演し、BBCプロムスやヴェルビエ音楽祭などにも招かれている。BISレーベルに録音しており、抒情あふれるシューマンのアルバムは高い評価を得た。



## THE PHILADELPHIA ORCHESTRA & YANNICK NÉZET-SÉGUIN

バーンスタインの最高傑作!

### バーンスタイン:ミサ曲

ケヴィン・ヴォートマン(司祭)  
ウェストミンスター交響合唱団、他  
ヤニック・ネゼ=セガン指揮 フィラデルフィア管弦楽団

録音:2015年4月 フィラデルフィア(ライブ)  
SHM-CD: UCCG-1800/1  
定価: ¥4,630(税抜価格) + 税



120 YEARS OF DEUTSCHE GRAMMOPHON  
ドイツ・グラモフォンは120周年

発売・販売先: ユニバーサル ミュージック <http://www.universal-music.co.jp/classics/> Access Here ▶

ユニバーサルミュージックストアから商品が購入できるようになりました! (一部商品を除く) <http://smarturl.it/um-classics>

ニュースレター会員募集中! 無料で最新情報を! <http://umusic.ly/umnews>



## プロコフィエフ: ヴァイオリン協奏曲 第1番・第2番 他

リサ・バティアシュヴィリ(ヴァイオリン)  
ヤニック・ネゼ=セガン指揮 ヨーロッパ室内管弦楽団

録音:2015年 バーデン=バーデン、2017年 トゥールーズ  
SHM-CD: UCCG-1790 定価: ¥2,800(税抜価格) + 税

## ストラヴィンスキー: バレエ《春の祭典》

パッサ/ストコフスキー編曲:  
トッカータとフーガ 二短調  
小フーガ短調、他

ヤニック・ネゼ=セガン指揮  
フィラデルフィア管弦楽団

録音:2013年3月 フィラデルフィア  
SHM-CD: UCCG-51048 定価: ¥1,700(税抜価格) + 税



クラシックはドイツ・グラモフォン



## チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

[www.kajimotoeplus.com](http://www.kajimotoeplus.com)

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※オペレーター対応(10:00~18:00)

ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: [11/4]145-769 [11/5]145-770)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

CNプレイガイド 0570-08-9990

ローソンチケット 0570-000-407

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017[11/4]

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296[11/5]

YouTube “kajimotomusic” で検索!

@kajimoto\_News @kajimotomusic

カジモト・イープラス



一般発売:  
4/20(土)10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 4/10(水)12:00~4/13(土)18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。  
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

KAJIMOTO 〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階 TEL: 03-3574-0550 <http://www.kajimotomusic.com/>